



森の図書館のひみつ

古い大木の下で、小さな灯りがそっとともりました。



高い棚の本を探すきつね

きつねはいつも、木の高い棚にある昔話の本を読んでいました。



低い棚を探るもぐら

もぐらは、地中深くのひみつの地図を見つける名人でした。



おたがいに本を手渡して

手の届かなかった棚の本も、ふたり一緒なら簡単に開けました。



温かな夜のおしゃべり

ほのかなお茶をひと口、ふたりだけのやさしいささやきが満ちていきます。



明日もまた会おうね

図書館の扉が閉まっても、ふたりのきらめく友情は続きます。